

動物実験に関する自己点検・評価報告書

東京工業大学

令和元年 7 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）と文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）に則って、東京工業大学動物実験規程、同動物実験委員会細則が定められている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験委員会に設置する専門委員会内規 ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験委員会名簿
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飼養保管基準及び基本指針に適合した動物実験委員会が置かれている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし

3. 動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験委員会に設置する専門委員会内規 ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理体制図 ・ 動物実験計画書(様式1) ・ 動物実験計画変更承認申請書(様式2) ・ 動物実験(終了・中止)報告書(様式3) ・ 動物実験結果報告書(様式4) ・ 飼養保管施設(設置・変更)承認申請書(様式5) ・ 実験室(設置・変更)承認申請書(様式6) ・ 施設等(飼養保管施設・動物実験室)廃止届(様式7) ・ 動物実験実施者変更届出書
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動物実験の実施に必要な動物実験規程等及び各種申請書様式等が適正に定められている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規則 ・ バイオ研究基盤支援総合センター規則 ・ 国立大学法人東京工業大学における化学物質等の管理及び化学物質等の取扱いによる健康障害防止に関する規則

<ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学毒物及び劇物管理規則 ・ 実験系廃棄物適正管理のための手引き ・ 国立大学法人東京工業大学放射線障害予防通則 ・ 東京工業大学すずかけ台放射線実験施設放射線障害予防規程 ・ すずかけ台放射線実験施設における動物実験マニュアル
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全管理に注意を要する動物実験の実施に関連する様式や手続きを整備している。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし

5. 実験動物の飼養保管の体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・ バイオ研究基盤支援総合センター生物実験棟利用内規 ・ 飼養保管施設(設置・変更)承認申請書(様式5) ・ 実験室(設置・変更)承認申請書(様式6) ・ 施設等(飼養保管施設・動物実験室)廃止届(様式7) ・ 実験動物飼養保管施設一覧 ・ 生物実験棟利用マニュアル (東京工業大学バイオ研究基盤支援総合センター動物実験教育訓練に関する資料) ・ 各施設飼養保管マニュアル
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が規程等に定められており、確認に必要な各種書式等も適正に定められている。また、各飼養保管施設には飼養保管マニュアルが定められている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

・魚類、両生類をもちいた実験についても動物実験委員会での審査、承認が必要となる事案がでてきたため、魚類、両生類の実験計画の審査体制を令和元年度内に整えることにした。（令和元年 6 月に水生動物専門委員会を設置し、内規ならびに水生動物取り扱いマニュアルの整備済み。）

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験委員会議事要録
- ・視察結果報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則等に基づいて、学長の諮問機関として委員会を開催し、関連事項に関して審議した。

4) 改善の方針、達成予定時期

- ・特になし

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験計画書
- ・動物実験計画変更承認申請書
- ・動物実験（終了・中止）報告書
- ・動物実験結果報告書

<ul style="list-style-type: none"> ・動物実験実施者変更届出書 ・動物実験(終了・中止)報告書 ・動物実験に関する自己点検票
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書を審査し、学長の承認を得ると共に、動物実験経過・結果報告書と動物実験自己点検票により動物実験の実施状況を確認した(提出率 100%)。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書一覧 ・動物実験計画書 ・視察結果報告書 ・向精神薬試験研究施設設置者登録一覧 ・麻薬研究者免許証取得者一覧 ・動物実験に関する自己点検票
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法令に適合した P1A 施設であることを確認した。該当する実験についての事故等の報告はなかった。 ・向精神薬ならびに麻薬の取り扱いについては、関連法令に適合していることを確認した。 ・放射線使用動物実験については、施設が閉鎖中のため実施されなかったことを確認した。 ・放射線を用いた動物実験についての昨年度の指摘事項に対応するため、「放射線を用いた動物実験のマニュアル」を整備した。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 実験動物飼養保管施設一覧 ・ 各施設飼養保管マニュアルならびに緊急時対応マニュアル ・ 視察結果報告書 ・ 微生物検査結果(マウス:感染症検査成績、ニホンザル:ツベルクリン反応検査、細菌検査)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) ・ 実験動物は適正に飼養保管されていた。 ・ 放射線使用動物実験実験時の「異常事態発生時及び緊急時対応マニュアル」を作成した。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・ 特になし

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・ 実験室(設置・変更)承認申請書 ・ 施設等(飼養保管施設・動物実験室)廃止届 ・ 実験動物飼養保管施設一覧 ・ 実験動物の飼養保管状況一覧 ・ 視察結果報告書
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) ・ バイオ研究基盤支援総合センターの共通飼養施設の空調が 20 年を経過し、耐用年数を超えており、早急に設備の更新をしていく必要がある。

- ・ SPF グレードに対応する設備やスペースがない。
- ・ バイオ研究基盤支援総合センター内、マウス飼養施設の空調の騒音がマウス飼育室の騒音の限度である 70db 前後となっている問題が改善されていない。平成 25 年度自己点検評価報告書で本問題が初めて指摘されてから既に 4 年以上が経過している。平成 28 年度の調査によって、騒音の原因が空調設備の構造的問題であることが判明している。
- ・ ニホンザル飼育施設の床が木材でできているために、たわみ等の経年劣化が生じている。
- ・ 利用者の研究分野の広がりに対応するため、また学内に散在する小動物飼育施設を集約し、一元管理をおこなうために、SPF 施設の整備を検討し、設置が大学に認められた。

4) 改善の方針、達成予定時期

- ・ 各飼養施設の老朽化等による不具合を確認し、修繕計画をたてる必要がある。
- ・ バイオ研究基盤支援総合センターの共通飼養施設の空調の設備更新をおこなう。
- ・ SPF 施設設置ならびに運用は令和 4 年度を予定する。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・ 生物実験棟利用及び動物実験に関する講習会資料
- ・ 教育訓練の実施記録(教育訓練開催記録、受講者名簿)
- ・ 受講者証明書(「ニホンザル」バイオリソース運営委員会発行)

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

- ・ 教育訓練の実施記録等によって基本指針に則した教育訓練が実施されていることを確認した。
- ・ ニホンザルを用いた動物実験実施者は、本学教育訓練以外にナショナルバイオリソース「ニホンザル」事前講習会を受講していることを確認した。

4) 改善の方針、達成予定時期

- ・ 特になし

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

<ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。<input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 <ul style="list-style-type: none">・東京工業大学ホームページ・バイオ研究基盤支援総合センターホームページ・動物実験に関する自己点検票・東京工業大学における「動物実験に関する自己点検・評価報告書」、「動物実験に関する実績報告書」 (http://www.rpd.titech.ac.jp/rpdiv/somu/cat74/detail_806.html)
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） <ul style="list-style-type: none">・大学の情報公開ホームページに自己点検・評価報告書をはじめとして、東京工業大学における動物実験に関する情報を公開している。
4) 改善の方針、達成予定時期 <ul style="list-style-type: none">・特になし

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

・魚類、両生類をもちいた実験についても、必要に応じて実験計画書の審査、承認ができる体制を令和元年度内に整備することにした(令和元年 6 月に整備済み)。